

# 熱風

～どんな時でも どんな場合でも どんな事にでも～

2年学年通信 No.43 3月2日(木)

## 【 予餞会 感動をありがとう 】

玄関から階段を上って教室に行こうとするとそこには色鮮やかで華やかな飾り付けがされています。予餞会・卒業式に向けて、3年生に想いを込めてつくった花飾りです。飾りつけ係の生徒が中心となって学級に呼びかけ、2年生全員が力を合わせて3年生の学年目標「花畑」を花飾りで作りました。これから卒業式まで毎日階段を通るたびにすることができます。3年生にとってこれ以上ない贈り物になったのではないのでしょうか。

自分の殻を破り、見ている人みんなを笑顔にしてくれた寸劇の生徒たち、拍手喝さい、鳴りやまぬ笑い声、3年生の生徒にとってきっと忘れられない思い出になったことでしょうか。2年生の持ち味を存分に発揮しました。これまでにない取り組みを見せた群読の生徒たち。早口言葉の練習や発声練習を何度も繰り返し、同じ言葉を納得いくまで唱え続けてきました。緊張感の中、予餞会当日に見せてくれた姿はとても堂々としていて、心に響く群読でした。

最後に3年ぶりに行うことができた合唱「大切なもの」。これまで音楽の授業でも歌をずっと歌ってこなかったブランクが感じられた2月当初、予餞会本番までに本当に完成できるのか、不安でいっぱいでした。それがこの短期間で気持ちをつくり、歌練習に打ち込み、昨日の予餞会では、人の心を動かす素晴らしい合唱を歌いきりました。「本気」で歌うその姿には感動しました。

1月に職業人体験学習を終えてから約1カ月の間、予餞会に向けてそれぞれが自分の役割を果たし、努力してきました。そんな日々の努力と生き生きと頑張るみなさんの姿が見られたことを心より嬉しく思います。感動をありがとう！そして3年生の合唱も本当に迫力があって、素晴らしかったですね。1年後、みなさんも「こんな3年生になりたい」と後輩たちから思われるそんな学年に成長して行ってほしいと心底思いました。この予餞会に向けて取り組んできたこと、そこで学んだこと、得たことを今後に活かして行ってほしいと思います。





